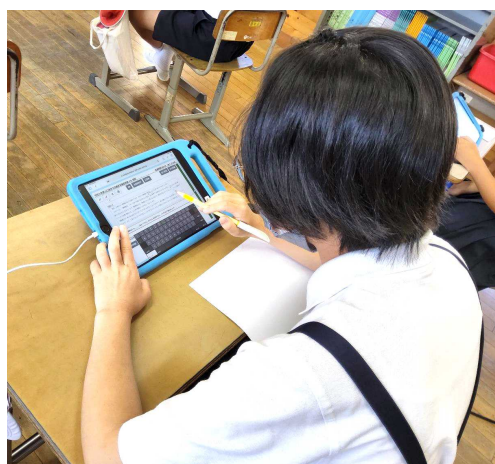


テストの秋 CBTシステムって何？

10月17日に6年生、20日に5年生が「学力定着状況確認問題」に挑みました。このテストは、山口県が実施するもので、全県の児童が受験します。一斉に実施でき、採点等の負担を減らすとともに分析も容易であることから、CBTシステム(Computer Based Testing)での試験でした。「ん？」と思われた方、たくさんおられると思います。簡単に言うと、児童のタブレットであるサイトにアクセスし、そのサイトに配信されたテストをタブレットで回答するというものです。昨年度から導入されたシステムで、今後英検や漢検、その他様々な試験が(もしかしたら入試も)この形式で実施されるようになっていきます。そこで、児童はこのような形式のテストに慣れていく必要があります。ただ、なかなかこれが難しい。先日システムにアクセスする練習をしましたが、パスワードを入れるのに四苦八苦する子が何人もいる有様です。不安を抱えたままのテストとなりましたが、これも時代の流れです。前向きに受け止めて、適応していくしかありません。日常的にタブレットを活用し、技術の向上に努めていきます。



中学校の授業を参観し、学びました

10月18日、小中一貫教育授業研修会を錦中学校で開催しました。教頭の藤本剛先生が、数学の授業を公開し、その後授業研究会を行いました。中学3年生は、課題に対して意欲的に向かい、自ら考え、友を教え、全体に説明することができていました。素晴らしかったです。

学習内容や学習方法に共通性が見られ、小学校の学びの先に中学校の学びがあるのだと再認識できました。



社会見学、楽しかったよ

10月20日（金）、低学年の児童が岩国市中心部方面に社会見学に行きました。行きは錦川清流線を利用し、帰りは庁用バスを活用しました。右の写真は自分で切符を買う様子です。はじめて自分で切符を買う子もいたことでしょう。岩国駅から錦帯橋までは市バスに乗る練習もしました。こうやって、生活に必要なことを学習するためにも、社会見学は有意義な行事です。

当日はあいにくの雨模様となりましたが、こどもたちは元気いっぱい！錦帯橋や岩国城、市立図書館、岩国空港などを見学して帰途につきました。うれしくて走り回って疲れたのでしょう。帰りの車中では熟睡する子がたくさんいたようです。笑顔で「ただいま～」とバスから降りてきた子らを見て、あ～楽しかったんだなあと思いました。今後の授業で、社会見学で学んだことや思い出を、絵や文章にして残していく予定です。



12月2日(土)は、錦町小中学校持久走大会です

今年度も錦中学校、宇佐川小学校と合同で持久走大会を実施します。岩国高校広瀬分校をスタートゴールとし、町内を走るため、皆様の通行にご迷惑をおかけするかもしれません。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。また、児童生徒にあたためた声援をいただけると嬉しいです。時間は9時45分から11時までの間です。

コースや走る順番等の詳細につきましては、本校ホームページのおたより欄に載せておりますので、ご覧ください。ホームページはブラウザから「錦清流小」で検索して開くことができますし、ここに載せてあるQRコードを読み取ってもひらくことができます。

また、以前もお知らせしましたように、HPには日々の学校生活の様子や行事予定なども日々更新しながら掲載しています。ぜひご覧ください。

